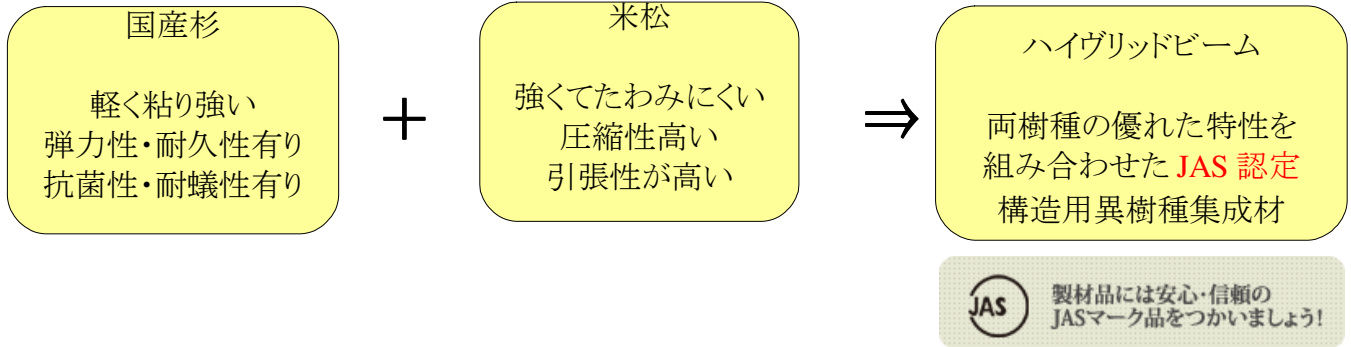


中国木材(株)と(株)カネシンがタッグを組み、中国木材(株)の「ハイブリッドビーム、杉集成材」と(株)カネシンの金物工法「プレセッター」を組み合わせ、国産材を利用した金物工法「ハイブリッド・ジョイント・システム(HJS)」を発表した。

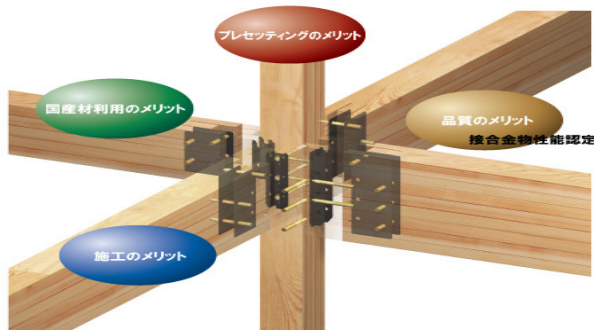
①ハイブリッドビームとは・・・



②プレセッターとは・・・

本体とプレートの重なった部分をドリフトピンで一体化する構造で、あらゆる方向からの力に強靱に抵抗する仕口を得ることができる。従来の木造建築では難しかった自由な設計、工期のスピード化にも貢献。

①+②=ハイブリッド・ジョイント・システム(HJS) プレカット工場加工し、工務店・ビルダーに納材する。



ハイブリッド・ジョイント・システム

HJS



自由設計・工期のスピード化・安定した品質と強度、コストダウンを提供

他にも・・・

プレセッターは六価クロムを含まない独自の表面処理技術「プロイズ」で処理し、荷かさは従来の金物の半分のため輸送によるCO2を削減できる。

また、ハイブリッドビームや杉集成材で国産杉を継続的に使用するためCO2削減や日本の森林の活性化を促進する。など環境にも貢献できるという優れもの！！

弊社ヤマキチ木材では、以前より在来木造の通し柱の胴差部における断面欠損を少なくするために、仕口金物を使った「ハイブリット工法」を提案して参りました。今後は、もう一つ選択肢が増えることとなりますので、ご期待下さい。

発行
株式会社 ヤマキチ木材
長野県飯田市座光寺5526-1
TEL 0265-22-0055 <http://www.yamakiti.jp>
FAX 0265-52-6371 e-mail info@yamakiti.jp

